

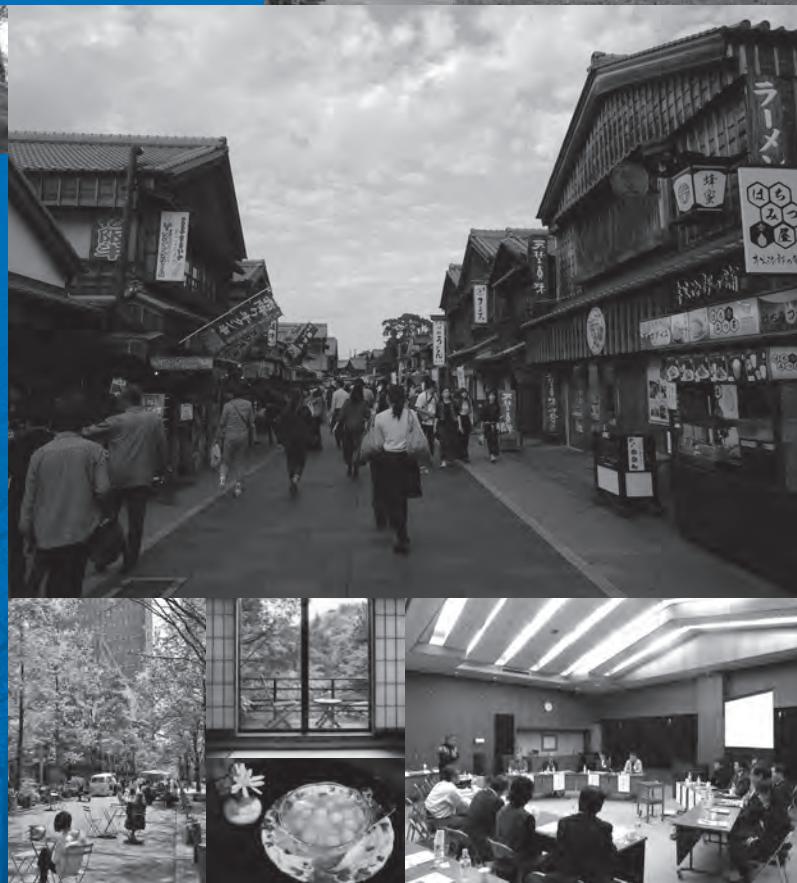
観光文化

Tourism Culture

234
July
2017

【特集】

デステイネーション・マネジメントの潮流



琉球大学 下地芳郎

卷頭言
観光地には「稼ぐ力」と「持続可能な運営力」の総合力強化が必要

研究
門脇美海
観光資源の評価に関する
塙野七生著
連載Ⅰ
わたしの1冊
『ローマ人の物語』
連載Ⅱ
明治大学 小田切徳美著
『農村再生論』
連載Ⅲ
明治大学 熊谷嘉隆著
『私の研究と観光』

海外の学術研究分野におけるデステイネーション・マネジメントの概念の変遷
菅野正洋

観光需要とデステイネーション・マネジメント
牧野博明

MICEとデステイネーション・マネジメント
守屋邦彦

コミュニティとデステイネーション・マネジメント
岩崎比奈子

米国におけるデステイネーション・マネジメント制度
CIVITAS社
John Lambeth

我が国におけるエリアマネジメント制度の進展と今後の課題
法政大学 保井美樹

[特集テーマからの視座]
デステイネーション・マネジメントの理想と実践での現実
山田雄一

近年、我が国では
DMOへの注目が集まっている。
DMOはデスティネーション・マネジメント
(Destination Management)
および
デスティネーション・マーケティング
(Destination Marketing)
を担う組織とされ、
観光による地域振興の司令塔として期待されている。
もともと、マネジメントもマーケティングも企業経営用語であるが、
地域を企業に置き換えれば解るよう
マネジメント(経営・管理)あってのマーケティングである。
しかしながら、
デスティネーション・マネジメントの概念の誕生や変遷については、
必ずしも共通の理解となっていない。
そこで、本概念の定義や実態について、
学術面、実践面の両面から整理を行い、
わが国における展開と方向について
検討してみる。

